

福井ライフ・アカデミー主催 ゆうあいシアター①

4月19日(金)・20日(土)

「サクラサク」

原作：さだまさし 監督：田中光敏 主演：緒形直人 南果歩 藤竜也 ほか

第1回

19日(金) 14:00~15:50

第2回

19日(金) 19:00~20:50

第3回

20日(土) 10:00~11:50

第4回

20日(土) 14:00~15:50

※同じ作品を4回上映します。

※定員 各回60名

※要申込

薄れゆく父の記憶を探す旅へ——。

「精霊流し」、「解夏」、「眉山」、「アントキノイノチ」…、良質な映画化が相次ぐさだまさしの小説から新たな感動作が誕生した。珠玉の名編「サクラサク」は、さだまさし自身の父親の思い出を下敷きに描かれた物語だ。監督は「利休にたずねよ」で、モントリオール世界映画祭・最優秀芸術貢献賞を受賞した田中光敏が「精霊流し」以来のさだ原作を手掛ける。主人公・俊介には緒形直人、その妻・昭子に南果歩、そして俊介の父・俊太郎に藤竜也。2人の子供達=大介・咲子にはそれぞれ矢野聖人、美山加恋が扮し、ベテラン勢を相手にフレッシュな好演を見せる。主題歌は、さだ自身が自身の映画化作品としては初の書き下ろしとなる「残春」を提供している。進むべき道を見失い、迷いながらも旅を続けた5人がたどり着いたその場所とは？映画の結末を見届けた時、悲しみではなく、感動の温かな涙が流れる——。



「満開の桜がきれいだった…」壊れかけた家族は、老いた父の70年前の大切な思い出の場所にたどりつけるのか。

仕事一筋に生きてきた主人公・俊介(緒形直人)。だが父・俊(藤竜也)が認知症を発症したことをきっかけに、これまで避けてきた“家族”と向き合わざるを得なくなる。そこで俊介が見たものは、崩壊寸前の冷え切った家族の姿だった。すべてに背を向け続ける妻(南果歩)。何を考えているか分からない子供達。そして次第に薄れゆく父の記憶。そんな父が、日々曖昧になる過去と現実の狭間でつぶやく。「春、満開の桜が美しかった…」俊介は父の頼りない記憶と言葉を胸に、強引に初めての家族旅行を決行する。その旅が父のためなのか、家族の再生のためなのか、俊介自身もまだ知らずにいた——。

ご来場は無料フレンドリーバスが便利！



お問合せ・お申込み

福井ライフ・アカデミー本部

福井市下六条町14-1 福井県生活学習館(ユー・アイ ふくい)内

(お申込み方法)

- 直接窓口へ
 - 電話 0776-41-4206
 - FAX 0776-41-4201
- 下記の表にご記入の上、切り取らずにこのまま送信してください。
- メール f-manabi@pref.fukui.lg.jp

【メール 記入事項】

- ①タイトル「ゆうあいシアター①」
- ②参加される方全員のお名前 (ふりがな)
- ③年齢
- ④電話番号
- ⑤希望される回
- ⑥メールマガジン配信(希望・済み・無し)

小学校就学前のお子様がいいらっしゃる方は、チャイルドルーム(託児所・(公財)ふくい女性財団が運営)をご利用ください。(300円) 2日前までにご予約を！

ご予約フォーム から <https://www.f-jhosei.or.jp/childroom/> または 電話 0776-41-4254 まで

平成31年度 福井ライフ・アカデミー主催 ゆうあいシアター① 申込用紙

ふりがな お名前	年齢 歳	電話番号 — —	ご希望の回に○をつけて下さい 第1回・第2回 第3回・第4回
ふりがな お名前	年齢 歳	電話番号 — —	第1回・第2回 第3回・第4回

楽しく学べて役に立つ！講座等のさまざまな情報をお届けします。無料メールマガジンの配信を希望されますか？ 希望される方は、メールアドレスをお書きください。

携帯・スマホ (はい・登録済み・いいえ)	携帯・スマホ	@
パソコン (はい・登録済み・いいえ)	パソコン	@

※申込等で取得した個人情報は、本講座にお申込みの方への連絡、今後の講座のご案内のためにのみ使用させていただきます。